

# 美しい森林づくり

## 地域の森林を守り育てる活動について ～ボランティア活動による 自然環境保全活動～

山形森林管理署

山形県の蔵王地区において森林ボランティア活動をしている二つの団体をご紹介します。

### ●蔵王緑の騎士団

平成17年5月設立、団員は会社員、農業、公務員などのいろいろな職業の方たちで構成され、蔵王温泉・蔵王坊平地区の森林パトロール、森林の整備や清掃などの活動をしています。また、地元の高校生に森林整備の作業体験による森林教育、地元の公園の緑化整備や蔵王こまくさ分校（旧小学校校舎）の雪おろし等の維持管理など地域のボランティアとしての取り組みをしています。



森林パトロール

蔵王の豊かな自然を守り続ける環境保全活動では、設立時はトラック3台分のゴミを処理しました。しかし、現在の清掃活動においては僅かな量になっております。この長きにわたる保全活動が新聞などのメディアで広まることにより蔵王に対する一般の方の意識を変えたものと思います。家庭粗大ゴミの不法投棄は人目の少ない森林に多く見られますが、本地区においては見られません。



体験林業（きのこ植菌）

森林整備活動のフィールドである民有林の「小倉地区」及び国有林の西蔵王地区「蔵王緑の騎士団の森



公園の緑化整備作業

（遊々の森）」において、春と秋の自然観察会や森林環境整備（刈払い等）を行い、自然とふれあいや森林に親しむ機会と植物の変化などについて学ぶ取り組みを続けています。

### ●成沢グリーンフィールド協力隊

平成18年2月設立、蔵王成沢地区内の地域住民が隊員となり、西蔵王二ツ沼地区周辺の森林整備や清掃活動など実施しています。また、地元小学校の児童にきのこ栽培等の体験などの森林教育を実施したり、住民への森林について理解を深める研修等を開催するなどの活動をしています。



地元小学校のきのこ栽培体験

春の山菜まつり・秋のきのこ祭りは、地域の住民が親子で参加する毎年の恒例のイベントであり、森林の機能・役割を認識し、森林に対する地域住民の繋がりを深める活動です。



きのこ祭りの状況

国有林の「二ツ沼湖畔の森（遊々の森）」においては、祭り当日に森林環境整備（刈払い等）を行い、整備された森林の中で住民を対象とした「森林植生研修」を行い森林の役割と機能と恵みについて学ぶ取り組みをしています。



森林環境保全整備

二ツ沼はかんがい用ため池であり、下流域の耕作地の大切な水源地であり、周辺の豊かな森林が水を供給する役割を担っています。緑豊かな自然からの恩恵に感謝し森林の機能を地域住民が理解し、守り育て続けることの大切さを広める取り組みをしています。